



2025年1月24日
東日本旅客鉄道株式会社

第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025の協賛契約を締結しました！ ～共生社会の実現に向けて～

- JR 東日本グループでは、すべての人を包摂する便利で快適な質の高いサービスの提供と地域と協働した活気あるまちづくりを重要課題とし、共生社会の実現に向けて取り組んでいます。
- このたび、2025年11月にデフリンピックが日本で初めて開催されるにあたり、東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部と協賛契約を12月26日に締結しました。今後も同運営本部と連携し、デフリンピックの知名度向上と気運醸成に向けて、首都圏の駅を中心にポスターの掲出などに取り組みます。
- 今回のデフリンピックを契機として、共生社会の実現をお客さまや地域の皆さまとともに進め、誰もが暮らしやすい社会の実現を目指して取り組んでいきます。

1. デフリンピックについて

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。デフ(Deaf)とは、英語で「耳がきこえない」という意味です。国際ろう者スポーツ委員会(ICSD)が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会です。今年開催の「第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025」は、100周年の記念すべき大会で、日本では初めての開催となります。開催期間は2025年11月15日から26日、約80か国から3,000人の選手が参加し、陸上等21競技の実施が予定されています。

参考：東京2025デフリンピック大会情報サイト <https://deaflympics2025-games.jp/>

2. JR 東日本グループのデフリンピックでの取り組みについて

東京都スポーツ文化事業団デフリンピック準備運営本部と協賛契約を12月26日に締結しました。協賛カテゴリーはトータルサポートメンバーとなります。主に以下の取り組みを予定しています。

- ・大会会場最寄り駅・主要駅を中心とした気運醸成のためのポスター掲出など広報活動への協力
- ・駅社員及び乗務員の大会バッジの着用



駅社員及び乗務員の大会バッジの着用



東京2025デフリンピック大会エンブレム

その他、共生社会の実現に向け設備の導入や、デフリンピックの気運醸成に向けたイベント等、ハード・ソフト両面におけるバリアフリーの推進と協力を検討しています。

参考：(公財)東京都スポーツ文化事業団1月24日発表

URL：https://deaflympics2025-games.jp/news/20250124_431.html